

【ご案内】 共同訴訟の状況について／信託財産留保金率の変更について

■オリンパス(株)に対する共同訴訟の状況について

オリンパス(株)の有価証券報告書虚偽記載事案に関し、弊社の年金投資基金信託(年投口)が被った損害の回復を求め、同社に対して提訴した損害賠償請求訴訟につきましては、2014年4月7日の訴訟提起以降、計16回の口頭弁論が開かれ、現在、東京地方裁判所において審理中です。

訴訟遂行の状況につきましては、必要に応じ適宜ご報告申し上げます。

【損害賠償請求額】

弊社年投口合計約26億円(共同原告合計約279億円)

【訴訟対象ファンド】

国内株式 年金投資基金信託K01

国内株式 年金投資基金信託K02

【被告】

オリンパス株式会社

【原告】

日本トラスティ・サービス信託銀行

(その他、三菱UFJ信託銀行、日本マスタートラスト信託銀行、

資産管理サービス信託銀行、野村信託銀行、ステート・ストリート信託銀行
と共に共同で提訴)

■ 信託財産留保金率の変更について

信託財産留保金率について定期見直しの結果、実質コストの上昇が確認されたため下記の通り変更することといたします。

適用日：2017年7月1日約定分より適用

(単位:bp)

外国債券	スタイル等	変更前	変更後
年投(外)B15	ブルームバーグ・バークレイズ [®] 世界インフレ連動債インデックス(除く日本、円ベース)連動型	4.0	10.0
年投(総)B16	ブルームバーグ・バークレイズ [®] 世界インフレ連動債インデックス(除く日本、為替フルヘッジ)連動型	5.0	11.0
年投(外)B17	ブルームバーグ・バークレイズ [®] 米国MBSインデックス連動型	10.0	15.0
年投(外)B18	ブルームバーグ・バークレイズ [®] 米国TIPSインデックス連動型	4.0	7.0
年投(総)B19	ブルームバーグ・バークレイズ [®] 米国MBSインデックス(為替フルヘッジ)連動型	11.0	16.0